

日本薬局方
オキシドール 恵美須
OXYDOL
500mL



●●未来を見つめ生活を化学する●●
恵美須薬品化工株式会社

製造販売元 大阪市西成区出城2丁目2番20号 TEL06-6561-5016
本社 大阪市中央区内平野町3丁目3番2号 TEL06-6941-8287

日本標準商品分類番号	872614
承認番号	61AM-2431 (薬価基準収載)
薬価基準収載	1986年3月
販売開始	1986年3月
再評価結果	1983年4月
薬効分類名	外皮用殺菌消毒剤

【禁忌】(次の部位には使用しないこと)

瘻孔、挫創等本剤を使用した際に体腔にしみ込むおそれのある部位

【組成・性状】

- 本品は、過酸化水素 (H₂O₂) 2.5~3.5W/V%及び添加物としてフェナセチン、リン酸を含有する。
- 本品は無色澄色の液で、においはないか、又はオゾンようのにおいがある。
- 本品を放置するか、又は強く振り動かすとき、徐々に分解する。
- 本品は酸化剤又は還元剤と接触するとき、速やかに分解する。
- 本品はアルカリ性になるとき、激しく泡だって分解する。
- 本品は光によって変化する。
- pH: 3.0~5.0
- 比重 d₂₀²⁰: 約1.01

【効能又は効果】

- 創傷・潰瘍の殺菌・消毒
- 外耳・中耳の炎症、鼻炎、咽喉頭炎、扁桃炎などの粘膜の炎症
- 口腔粘膜の消毒、齦窩及び根管の清掃・消毒
- 歯の清浄、口内炎の洗口

【用法及び用量】

- 創傷・潰瘍
原液のままあるいは2~3倍希釈して塗布・洗浄する。
- 耳鼻咽喉
原液のまま塗布、滴下あるいは2~10倍(耳科の場合、時にグリセリン、アルコールで希釈する)希釈して洗浄、噴霧、含嗽に用いる。
- 口腔
口腔粘膜の消毒、齦窩及び根管の清掃・消毒、歯の清浄には原液又は2倍希釈して洗浄・拭掃する。
口内炎の洗口には10倍希釈して洗口する。

【使用上の注意】

- 重要な基本的注意
長期間または広範囲に使用しないこと。
- 副作用
副作用等発現状況の概要
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。
(1) 重大な副作用
空気塞栓: 空気塞栓を起こすことがあるので、循環動態に異常を認められた場合など空気塞栓が疑われる症状がみられた場合は、速やかに本剤の使用を中止し、適切な処置を行うこと。
(2) その他の副作用

種類	頻度	頻度不明
	□ 腔	□ 腔粘膜刺激 (運用により)

3. 適用上の注意

- 投与経路: 外用にのみ使用し、内服しないこと。
- 使用時: 1) 眼に入らないよう注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
2) 易刺激性の部位に使用する場合には、正常の部位に使用する場合よりも低濃度とすることが望ましい。
3) 深い創傷に使用する場合は希釈液としては注射用蒸留水か滅菌精製水を用い、水道水や精製水を用いないこと。

4. その他の注意

長期大量経口投与により、マウスの十二指腸に腫瘍の発生が認められたとの報告がある。

【薬効・薬理】

使用濃度において細菌に有効であるが、その作用は緩和で持続性がない。発泡による機械的浄化作用がある。

【取扱い上の注意】

- 小児の手の届かないところに保管すること。
- 直射日光を避け、なるべく冷所(30℃以下)に保管すること。
- 使用後は密閉すること。
- 他の容器に入れかえないこと。
- 本品は保存条件により瓶内の圧力が高くなっていることがあるので、瓶口を顔に向けぬようにして、キャップをあけること。

貯法: 冷暗所

使用期限

Lot.No.

